

モニタリング結果報告書

施設名： あいかわ公園

指定管理者： 財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団

施設所管課（事務所名）： 厚木土木事務所

（平成21年度 上半期）

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	5月11日	5月28日	月例報告書・日報・現場確認
5月	6月10日	6月29日	月例報告書・日報・現場確認
6月	7月10日	7月30日	月例報告書・日報・現場確認
7月	8月10日	8月28日	月例報告書・日報・現場確認
8月	9月10日	9月29日	月例報告書・日報・現場確認
9月	10月9日	10月29日	月例報告書・日報・現場確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る B：提案どおり C：提案を下回る

(2) 実施状況等

（指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。）

今年度から工芸工房村が開設されたが、併設する愛川町郷土資料館と連携を図りながら、イベント運営で来園客の増加がはかられた。

<提案内容の概要>

※利用促進方策

- ・公園のPR・公園情報の効果的な提供
- ・利用者の満足度を向上させる仕組みづくり
- ・利用者の再訪（リピーター）を促す魅力づくり
- ・実行委員会方式などによるイベントの開催

<実施状況>

様々なイベントを通して公園の情報をPRするとともに、ホームページには随時イベント情報を更新し、最新の情報を提供できるよう心がけました。

また、3拠点連携での「宮ヶ瀬湖周辺3エリアマップ」などを作成し、公園の情報を掲載しました。

イベントとしては、つつじまつり（愛川町主催）、みやがせフェスタ夏の陣、花の日（月1回）、ちぎり絵体験（月1回）、木竹工体験（月1回）、七夕フェスタなどを開催し、利用者の促進を図りました。

なお、つつじまつり及び夏の陣の際、利用者の回遊を高めるため、駐車場を無料としました。

その他、リサイクル（間伐材）を利用してベンチを増設するなど、利用者の要望に応え、より一層のサービスを図りました。

現在も利用者のニーズを的確に把握し、授乳室の設置など鋭意、進めています。

3 収支状況

(単位：千円)

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	137,436	110,576	26,860 (21,759)	137,436	0
上半期計 (a)	74,107	51,646	0 (0)	54,700	19,407
4月	14,415	11,667	2,748 (1,855)	7,594	6,821
5月	12,370	7,160	5,210 (2,889)	8,165	4,205
6月	10,829	8,888	1,941 (1,434)	9,436	1,393
7月	11,506	8,460	3,046 (1,928)	9,307	2,199
8月	12,965	7,557	5,408 (2,964)	10,226	2,739
9月	12,022	7,914	4,108 (2,139)	9,972	2,050
下半期計 (b)		58,930			
合計 (a+b)	74,107	110,576	0 (0)	54,700	19,407

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する

天候不順により植物管理が一時期予定通り出来なかったため、下半期に管理水準を高めていくことの方針を確認している。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況	特になし	
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	289,687人	229,990人	26.0%
4月	76,657人	60,102人	27.5%
5月	44,586人	39,445人	13.0%
6月	33,017人	31,441人	5.0%
7月	29,641人	31,085人	△4.6%
8月	39,801人	31,735人	25.4%
9月	65,985人	36,182人	82.4%
下半期計 (b)	0人		
合計(a+b)	289,687人	229,990人	26.0%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

あいかわ公園の来園者が上昇の一途をたどっており、工芸工房村など施設が充実されたこともあるが、各種サービス業務を忠実にやっていることが受け入れられたこともあると思われる。今後もより一層の努力により益々の来園者の増加に向けて頑張ってもらいたい。

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	4	4
5月	0	0	0	0	1	1
6月	0	0	0	0	3	3
7月	0	0	0	0	2	2
8月	0	0	0	0	5	5
9月	0	0	0	0	1	1

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月	1		1
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容	案内板を大きくして欲しい	新しい案内板を設置いたしました
	・	
その他	物産店が移転して殺風景になった	物産店の場所に授乳室を新設致しました
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
8月7日	フアフアドームにおいて6歳男児が転倒して、右肘の脱臼で病院に搬送された。監視員を付けていたため早急な対応ができた。 (年齢によるドーム別の区分は実施されていた：監視上の問題なし)
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		特になし	
月 日			

9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>上半期においては、若干の事故等が発生したが、迅速かつ適切な対応を実施し、問題を解決することができた。</p> <p>今年度は工芸工房村及び愛川町郷土資料館が開館し、例年以上の混雑があったが、南北駐車場の効率的な利用などで自動車渋滞の解消に努めるなど、良好に維持管理ができた。</p> <p>今後も更に、利用者の要望や意見を踏まえた安心安全な公園運営に努めていきたいと考えている。</p>
施設所管課	<p>来園者の増加がめざましいが、担当区分を分けて良く管理が行われている。今後も多忙であるが、来園者が安心して遊べる環境を保持して欲しい。南駐車場の監視カメラを追加設置して事故等の監視の強化を行うようにした。暴走族が夜間に入り口の鍵を損壊して暴走行為を行った事があり警察の指導によりカメラ設置を指導された。</p>